



ADF NEWSLETTER

一般社団法人アジアデンタルフォーラム
〒113-0033 東京都文京区本郷2-25-6 ニューライトビル204
TEL:03-3830-0304 fax 03-3830-0307

vol.011

■ advexの挑戦

滋賀にある技工所 株式会社advex (<https://www.advex.co.jp/>) の小林雅樹取締役にお話をうかがいました。ここでadvexさんの挑戦についてご紹介させていただきます。

平均年齢が52歳と高い日本の技工業界のなか、advexの技工士の49%が20代、全スタッフ80名の平均年齢は36才!若くて元気な企業です。

次世代の技工業界を背負って立つ若いスタッフには、これからも安定した市場で頑張ってもらいたい。しかし日本は人口減少、高齢化が進み先細り傾向にある。当然のことながら日本国内市場を一段と成長させると共に、若いスタッフが夢をもって活躍できる場をどうしたら提供できるか模索しています。



現状、日本では技工士の成り手が減っている状況でありながら、海外出身者が日本の技工士学校で学び歯科技工士免許を取得しても日本では技工士として働くことができません。また母国に帰国後も学んだ技術を存分に発揮できる環境が無いことが多く、日本での免許取得は「箔」にしかありません。

このような問題を解決したいとadvexの挑戦は始まりました。



すでにインドネシアで自動車販売業を現地法人化されている日本人社長との出会いから、インドネシア進出に向けての検討が始まり、2024年1月に訪尼しデンタルクリニック巡りからスタート。同時に現地スタッフを採用しました。しかし初めての海外進出で未知のことばかりです。帰国後手当たり次第に情報を探しました。

その中でADFのサイトを見つけ即座に事務局に電話し、事務局の岩崎様にご相談させていただいた日がADFとの初めての出会いです。3月には江藤理事長、鈴木専務に海外展開への想いをお伝えしたところ、快くADFに入会させていただきました。



同年8月にはバンコクでADFが共催した帰国留学生の同窓会にも参加させて頂き、インドネシア大学のヌルタミ副学長とご挨拶をさせて頂いた他、たくさんの元留学生と交流し情報収集をしました。

帰国後はインドネシアスタッフを日本に呼び寄せ自宅で寝食を共にしながらミーティング学習を行いました。しかしながら文化慣習の違いに新たな発見と驚きの連続でした。

同時に経済成長による不動産高騰の著しいインドネシア、大急ぎで事務所設立に向け物件を購入。ところが後に諸事情によりその場所を断念することになりました。

そこから再び物件探しが始まり、現在ではジャカルタにオフィスを設定、カラワンに製作所を建設し、間もなく完成となります。

まだまだ手探り感はありますが、準備は着々と進んでいます。

また毎年、中国の展示会へも足を運び交流する内に、講演を依頼されるようになりました。このように各国で情報を収集しつつ、日本の技工技術を伝え市場拡大の種撒きをしています。

これからもアクシデントが起きることは織り込み済みです!新しい市場を獲得するため、advexの挑戦は続きます。





■一般社団法人ASEAN歯科医療ネットワークの紹介

代表理事 和久本 雅彦(昭和医科大学国際交流センター)
(ADF会員)

はじめに

一般社団法人ASEAN歯科医療ネットワーク(ADN)は、ASEAN地域における歯科医療の発展および普及を目的として設立された非営利団体です。ADNは、歯科医療の質の向上、歯科医師の教育と研修を促進し、各国に派遣された日本人駐在員が安心して受診できる医療の拡充を使命としています。

(活動の詳細はこちらへ <http://www.adn.or.jp>)



設立の背景と目的

ASEAN(東南アジア諸国連合)地域には多様な文化と社会が存在し、それぞれの国で異なる医療制度が運用されています。これにより、地域ごとの医療格差が生じることがあります。ADNは、こうした格差を減少させ、地域全体で均等に高品質な歯科医療を提供するために設立されました。

主要な活動

ADNはASEAN地域の歯科医療従事者を対象に、現地日本大使館、現地保健省の協力のもと日本へ招聘し、最新の技術や治療法に関する研修プログラムを提供しています。ベトナムからは、すでに26名の歯科医師が日本での研修を終了しました。これにより、歯科医療従事者の知識・技能向上を図るだけでなく研修後の歯科医師間の知識共有を促進しています。そして、学術交流もADNの重要な活動の一環です。定期的に人材を派遣し、特別講義やセミナーを開催して最新の研究成果や臨床経験を共有します。また、ADNは、日本における最新の歯科商材・機器等の紹介セミナーを日本企業のサポートにより行っており、現地での導入希望が多いものについては、現地企業と提携して実現しています。さらに、ADNは、日本企業と現地歯科医師との橋渡しをして、歯科医院設立時の日本製品導入をサポートすることで地域全体での歯科医療環境の向上を図ります。

組織構成

ADNは、多様な専門家と組織で構成されています。理事会、評議員会、事務局が連携し、効果的な運営を行っています。理事会のメンバーは、歯科医療の専門家を中心に構成されており、組織の方向性や戦略を決定します。事務局は、日常業務を担当する執行機関です。各種プロジェクトの運営や、会員のサポートを行っています。

最後に

ADNの活動は、皆様からの寄付に支えられています。この貴重なサポートが、ASEAN地域の歯科医療の向上と発展に大きく貢献しています。お心あるご寄付を通じて、私たちが提供する研修プログラムや学術交流が一層充実し、多くの歯科医師が最新技術を学び、臨床で活用することが可能になります。皆様のご支援が、持続可能な医療システムの構築や地域間の医療格差の解消にも直結します。ADNの使命を果たし続けるために、どうかご支援賜りますようお願い申し上げます。

■ 今後の予定

・Sino-Dental Japan Seminar 6月11日(水) 9amより

会場:中国 北京 China National Convention Center 311B

| 時間 | メーカー名 | 演者氏名 | 講演名 | 肩書 |
|-------------|--------------|----------------|--|--|
| 9:00 | 中国衛生部 | 高主任 | ご挨拶 | |
| | ADF | 江藤理事長 | ご挨拶 | |
| 9:25-10:40 | ニッシン | Dr.Hailan Feng | Removable denture restoration with injectable elasticity material | The Department of Prosthodontics Peking University School and Hospital of Stomatology |
| 10:45-12:00 | ジーシー | Dr.Yang Chan | Prevention and Restorative Management of Dental Caries in Children | Chengdu Jinjiang BaiXiang Dental Clinic |
| 12:35-13:50 | 松風 | Dr.Lu Chunyang | Simple aesthetic resin filling technology analysis | Tianjin Shanggu Aichi dental clinic |
| 13:55-15:10 | クラレノリタケデンタル | Prof.Teng Wei | Digital Scanning Enables Accurate Repair | Vice president of Hospital of stomatology, Sun Yat-sen University, Professor, Chief Physician, Doctoral supervisor Standing Committee Member of the Professional Committee of Prosthodontics, Chinese Stomatological Association |
| 15:15-16:30 | トミーインターナショナル | Dr.Tang Xuehua | Occlusal adjustment after orthodontic | President of Nanjing Baiwei Dental Clinic Doctor:Graduated from Osaka University, Japan |

・アジアデンタルフォーラム社員総会 6月26日(木) 11:00よりオンライン開催

編集後記:

全くツテの無かった国で、構想から1年ほどで事務所設立にたどり着かれたadvexさん、アジア諸国の歯科の発展のため各国で人脈をつくり活動をされているASEAN歯科医療ネットワークさん、皆さまの行動力と活動には目を見張るものがあります。お話を伺う度に素晴らしい行動力に感動し、パワーを頂きました。皆さまの挑戦から目が離せません。

弊社では、皆さまのチャレンジについて情報をシェアして下さる会員様を募集しております。個人・法人の区分は特に設けておりません。情報をお待ちしております。